

2022年1月6日

船橋市長 松戸 徹 様

日本共産党船橋市議団

代表 岩井友子

オミクロン株感染拡大に関する緊急要望

新型コロナウイルスのオミクロン株が、世界各国で急速な感染拡大を引き起こしています。わが国でも5日、1日当たりの新規感染者が前日から倍増し2000人を超え、昨年9月以来の数となっています。本市でも、昨年12月は新規感染者数0が続いていたものの、今年に入り感染者数の増加が顕著となっています。

自宅療養者が1400人になり必要な医療が受けられず、多くの市民が苦しんだ昨年8月の状況を2度と繰り返してはなりません。今後、感染拡大が急速に進むことを想定した対策が必要となっています。

また、初降下訓練に今年も米軍が参加することが公表されていますが、沖縄県や山口県など日米軍関係者の感染者数が増大し、周辺住民へ感染を広げていることが問題となっています。習志野基地でも米軍兵士と行動を共にすることで自衛隊員や、周辺住民への感染が懸念されます。

市民のいのちと暮らしを守るため以下の対策を実施することを要望します。

- 1 政府に対し降下訓練始めへの米軍の参加を中止するよう船橋市から要請すること
- 2 市保健所でオミクロン株の検査を行うこと
- 3 重症化リスクの高い高齢者などを中心に3回目のワクチン接種を迅速に進めること
- 4 高齢者施設や障がい者施設、医療機関に対する定期検査を実施すること
- 5 無症状者を対象とした「いつでも、だれでも、無料で」受けられるPCR検査を実施すること
- 6 有症者を自宅に置き去りにしない医療体制を早急に確立すること
- 7 保健所の体制強化を速やかに実施すること

以上